

市民が語る「西宮いまむかし物語」@にしきた 第2弾

西宮神社の石灯笼に誘われて ～私が千葉まで旅した“わけ”～

講師：衣笠周司さん（西宮歴史調査団）
俵谷学芸員（西宮市立郷土資料館）

参加無料

文化財調査ボランティア「西宮歴史調査団」が発足6年目を迎えた平成24年3月、ニューフェイスとして登場したのが、今回の講師の衣笠周司さん。まず、月に1度発行している「西宮歴史調査団通信」の編集を自らかってでて、これまでのデザインを一新！大改革を起こしました。「通信」を事務所前に掲示するようになると、「通信がほしい」と尋ねて来る方が増えてきました。記事の内容もさることながら、編集のセンスの良さによるものです。それは今回の講座での映像でお確かめください。

「石造物に興味があって、最初は狛犬を調べるつもりだった」とおっしゃる衣笠さんが、なぜ石灯笼を調査し、千葉まで旅したのか？ とにかくフットワークが軽く、興味のある事にはまっしぐら。歴史のトビウを叩くだけでなく、自ら開けていく、その楽しみを知った（知っている）お話はお勧めです。（西宮市立郷土資料館 俵谷和子）

日時：平成26年11月14日（金）

午後2時～3時30分

会場：西宮市立北口図書館

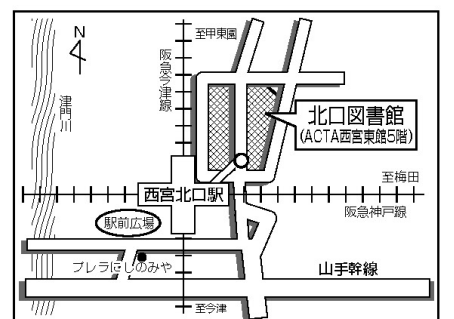
AVホール

定員：60名

（当日午後1時30分より、会場前にて、
1名につき1枚の整理券を配布。）

【会場・問合せ】

西宮市立北口図書館
西宮市北口町1-2
ACTA 西宮東館5階
☎0798-69-3151



主催：西宮市立北口図書館・西宮市立郷土資料館